

みんな知ってる？ラクウショウとこきゅう根

八代市立代陽小学校 3年 岩田 彩里

1 研究の動機

私は植物が大好きで、休みの日にはいろいろな植物の観察に行っている。ある日、観察をしていると、枝も葉もない不思議な植物を見つけた。疑問に思い調べたところ、それは、「ラクウショウ」という木の呼吸根だった（図1）。呼吸根とは、木が酸素を取り込むために出す根のことで、水辺に近いほど呼吸根を出すことが知られている。そこで私は、ラクウショウの呼吸根が校区内にもあるかどうかを調べ、呼吸根の特徴から、土地の様子について考えられることをまとめた。



図1. 呼吸根

2 研究の方法と結果

校区内を歩いて回ると、ラクウショウは、①八代宮のお堀周辺（市役所側、南側、厚生会館側）、②一中西門、③代陽小テニスコート裏にあった（図2）。これらのうち、呼吸根は、八代宮の厚生会館側以外のすべての場所で見つけることができた。呼吸根の数や形、高さを地点別に表1にまとめた。



図2. ラクウショウと呼吸根の分布

場所	八代宮のお堀周辺			一中西門	代陽小テニスコート裏
	市役所側	南側	厚生会館側		
ラクウショウの数	4本	2本	3本	9本	12本
呼吸根の数	2本	21本	0本	数えきれないほどたくさん	19本
呼吸根の高さ	約15cm	10～30cm		10～80cm (高いものが多い)	10～20cm
呼吸根の形	細長く、によきっとしている			太いものから細長いものまで様々	・太い ・まんまる
水辺の有無	あり（お堀の水）			あり（池）	なし

表1. ラクウショウと呼吸根の様子

3 研究のまとめと感想

ラクウショウは、水辺に近いほど呼吸根を出すことが知られている。しかし、今回の観察を通して、水辺が近くても呼吸根を出さなかったり、水辺でなくても呼吸根を出したりするものもあった。このことから、呼吸根の有無や数には、以下の3つが関係しているのではないかと考えた。

①地中の酸素の量 ②地下水の有無 ③地面がどれだけ湿っているか

私は、この研究を通して、植物の生きるための知恵と生命力を感じることができた。これからも、身の回りの植物を観察し、身近な疑問を調べていきたい。